

介護職員初任者研修・福祉住環境コーディネーター科(8月コース)

県立県南産業技術専門学校では、再就職を促進するために、ハローワークに求職登録をされている方を対象に、職業訓練を実施いたします。

1. 受講対象者 公共職業安定所長の受講指示、受講推薦、支援指示が受けられる方。
2. 定員 15名(一般離転職者)
3. 訓練期間 3か月 平成29年8月1日(火)～平成29年10月31日(火)
 訓練時間 午前9時30分から午後4時00分まで 6時間
 休日 土・日・祝日及び校長が定める日とする。
 * 訓練時間については変更する場合があります。
4. 訓練実施場所 株式会社プラスワーク
 小山市天神町1-9-9 (無料駐車場有)
5. 訓練内容 裏面、訓練カリキュラムをご覧ください。
6. 受講料他 受講料は**無料**です。但し講習用テキスト代(約10,000円)が必要です。
 訓練生総合保険料(3,000円+振込手数料)・消耗品・健康診断料・補講料等に係わる経費は受講者の負担となります。
7. 募集期間 平成29年6月1日(木)～平成29年6月30日(金)
8. 選考日時 平成29年7月12日(水)受付は午前9時00分から午前9時30分まで
 選考は午前9時30分から実施いたします。
9. 選考会場 県南産業技術専門学校 足利市多田木町76
10. 選考方法 提出書類・適性試験(30分、50問)・面接試験の結果により総合的に選考します。
11. 選考結果の簡易開示

適性試験の結果については、口頭で開示を請求することができます。開示を希望する場合には、受験者本人が合格通知書又は結果通知と顔写真付き身分証明書を持参の上、県南産業技術専門学校において下さい。電話、ハガキ等による開示請求はできません。

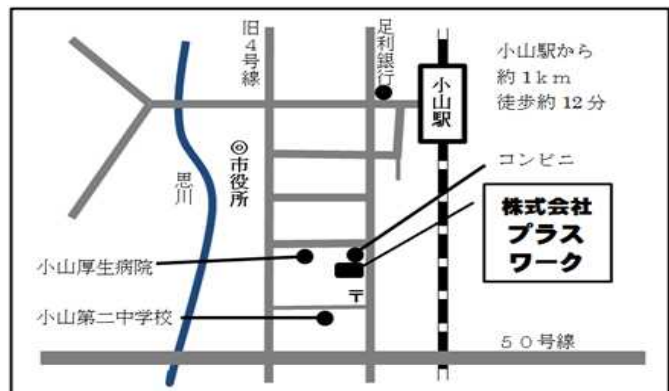
開示請求できる人	受験者
開示する内容	適性試験の得点
開示の期間及び場所	合格発表の日から1月間 県南産業技術専門学校

12. その他

- ① 指定の入校願書及び履歴書にご記入の上、住所を管轄する公共職業安定所に申込をしてください。
- ② 選考には、筆記用具、雇用保険受給資格者証(雇用保険受給者)を持参してください。辞退する場合は電話連絡をしてください。
- ③ 応募者が少ない場合は、訓練を中止する場合があります。予め御了承願います。



(選考会場) 県南産業技術専門学校
TEL: 0284-91-0803



(訓練実施場所) 株式会社プラスワーク
TEL: 0285-24-8115

委託訓練カリキュラム

実施機関名 株式会社 プラスワーク

訓練科名	(県南校) 介護職員初任者研修・福祉住環境コーディネーター科 (8月コース)	就職先の職務	施設介護員・訪問介護員
訓練期間	平成29年8月～平成29年10月 (3ヵ月)		
訓練目標	介護に携わる者が業務を遂行する上で必要な知識・技術を学ぶ。 実践する際の考え方のプロセスを身につけ、基本的な介護業務を行うことができ、 介護・福祉施設で活躍できる人材になる。		
訓練内容	科目	科目の内容	訓練時間
	社会	オリエンテーション・ガイダンス	6
	職務の理解	多様なサービスの理解・介護職や仕事内容や働く現場の理解	9
	介護における尊厳の保持・自立支援	人権と尊重を支える介護・自立に向けた介護	12
	介護の基本	介護の役割、専門性と他職種との連携・介護職の職業倫理・介護職の安全	9
	介護・福祉サービスの理解と医療との連携	介護保険制度・医療との連携とリハビリテーション・障害者総合支援制度及びその他制度	18
	介護におけるコミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション・介護におけるチームのコミュニケーション	9
	老化の理解	老化に伴うところとからだの変化と日常・高齢者と健康	12
	認知症の理解	認知症を取り巻く状況・医学的側面から見た認知症の基盤と健康管理・認知症に伴うところとからだの変化と日常生活・家族への支援	12
	障害の理解	障害の基礎的理解・障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識・家族の因子、かかわり支援の理解	12
	ところとからだのしくみと生活	介護の基本的な考え方、介護に関するところとからだのしくみの基礎的理解	12
	支援技術 (基礎的理解)	生活と家事、快適な居住環境設備と介護、睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護、死にゆく人に関連したところとからだのしくみと終末介護	24
	支援技術 (生活支援技術1)		
	振返り	振返り・就業への備えと研修終了後における継続的な研修	5
	修了評価	筆記試験 (介護職員初任者研修実施要綱に基づく全科目筆記試験)	1
	職業人講話	介護現場における傾聴・介護現場の現状	6
	安全衛生	介護現場における安全衛生	6
	福祉住環境	高齢・障害者の暮らしやすい安全・安心で快適な住環境・地域でのまちづくり	24
	就職支援	ジョブカードの説明・履歴書・職務経歴書の作成支援・面接指導	21
	看護助手に関する知識	看護助手の業務の役割と理解・患者の理解	18
実技	ところとからだのしくみと生活支援技術 (生活支援技術2)	整容・移動・移乗・食事・入浴、清潔保持・排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護、実習前オリエンテーション	84
	ところとからだのしくみと生活支援技術 (生活支援演習)	介護過程の基礎的理解・総合生活支援技術	12
	企業実習	施設サービス実習及び訪問通所サービス実習	12
	実習前オリエンテーション	実習の心構え、注意事項、目標、実習先での研修の視点	1
	レクリエーション演習	レクリエーションの目的と必要性・実施方法を学ぶ	5
訓練時間総合計 330時間 (学科 216時間、実技 114時間)			
機器設備	ギャッチベッド・簡易浴槽・排泄用具・車いす・杖・歩行器		